

米軍基地関係特別委員会記録
<第2号>

平成29年第3回沖縄県議会（6月定例会）閉会中

平成29年8月15日（火曜日）

沖 縄 県 議 会

米軍基地関係特別委員会記録<第2号>

開会の日時

年月日 平成29年 8 月 15 日 火曜日
開 会 午前10時 2 分
散 会 午前11時34分

場 所

第4委員会室

議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立
(豪州洋上における米軍MV22オスプレイ墜落事故に関する意見書及び同抗議決議について)

出 席 委 員

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	花 城 大	輔 君
委 員	末 松 文	信 君
委 員	照 屋 守	之 君
委 員	宮 城 一	郎 君
委 員	照 屋 大	河 君
委 員	新 垣 清	涼 君
委 員	渡久地	修 君
委 員	金 城	勉 君

委員 當 間 盛 夫 君

委員外議員 なし

欠 席 委 員

山 川 典 二 君

嘉 陽 宗 儀 君

○仲宗根悟委員長 ただいまから、米軍基地関係特別委員会を開会いたします。

本委員会付議事件軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立に係る豪州洋上における米軍MV22オスプレイ墜落事故に関する意見書及び同抗議決議についてを議題といたします。

休憩いたします。

(休憩中に、委員長及び沖縄・自民党から意見書及び同抗議決議の文案がそれぞれ示され、協議したところ、沖縄・自民党会派所属委員から、委員長案は今回の案件にはなじまないため、事故原因を徹底的に究明し、明らかにすること、オスプレイの安全性が確保できるまでの間、飛行を停止すること、オスプレイの県外への訓練移転を行うこと、普天間飛行場を早期に返還することという内容でまとめてはどうかとの意見があった。それに対し、社民・社大・結連合、おきなわ及び日本共産党会派所属委員から、オスプレイの配備を撤回すること、普天間飛行場の5年以内の運用停止の実現を図ること、在沖米海兵隊の撤退を図ることを内容とする委員長案に賛成する旨の意見があった。また、公明党会派所属委員から両案の違いを踏まえつつとりまとめの努力をしてはどうかとの意見があった。さらに、維新の会会派所属委員から一旦持ち帰って検討したいとの意見があった。休憩中に一旦各会派で持ち帰り両案の文言調整を図ったが意見の一致を見なかった。)

○仲宗根悟委員長 再開いたします。

本委員会付議事件軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立に係る豪州洋上における米軍MV22オスプレイ墜落事故に関する意見書及び同抗議決議を議員提出議案として提出することにつきましては、休憩中に御協議いただきましたが、意見の一致を見ることはできませんでした。

以上で、議題は全て終了いたしました。

委員の皆さん、大変御苦労さまでした。

本日の委員会は、これをもって散会いたします。

沖縄県議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

委員 長 仲宗根 悟